

宇土市民会館施設 指定管理者
令和5年度 管理運営評価票

所管課：文化課文化係

I 施設の管理概要

指定管理者名	NP0 法人 宇土の文化を考える市民の会
指定期間	第4期:令和3年4月1日～令和8年3月31日
指定管理料	37,000,000 円(令和5年度分)

II 管理運営の評価

1 提案内容の実施状況

提案内容	実施状況
多種多様な優れた芸術文化鑑賞 機会の提供	クラシックコンサートからピアニストのリサイタル、演劇、映画祭、 寄席、サイエンスショー、伝統芸能等、様々なジャンルの芸術文化鑑 賞機会を提供し、市内外から多くの観客が訪れた。
市民の皆様の文化活動支援	地元で活動する太鼓演奏団体を中心とする実行委員会が「宇土太鼓祭」 を開催し、企画運営において支援した。 また、春の音楽の祭典では、市内外の9団体が出演した。
教育普及活動	アウトリーチ事業として3年目となる今年も、ダンス、コレペティ(オ ペラ歌手にピアノ伴奏をしながら音楽稽古をつける)、和太鼓の専門家 3人が市内小中学校や地域に出向き、活動を行った。体験型のメニュ ーを中心に据えたことで、宇土市民会館独自のプログラムになっており、 子どもたちや学校の先生方からも大変好評を得た。 また、熊本県立劇場登録アーティストで箏奏者の小路永和奈氏による音楽 アウトリーチ事業を住吉中学校1年生(2クラス)、宇土東小学校5年生(2 クラス)を対象として実施した。
地域貢献・地域との連携	地域伝統芸能祭では、地元の「松山花棒踊り」「宇土の御獅子舞」「宇 土の雨乞い太鼓」に上演の機会を提供した。過疎・高齢化が進む宇 土市網田地域の住民を対象として、県内最古の木造駅舎である網田駅 内の駅カフェで公共ホール邦楽活性化事業邦楽のひととき「駅カフェ コンサート」を開催し、地元住民や駅利用者に大変好評であった。

【評価】

令和5年5月8日に新型コロナが第5類に移行したことで、コロナ禍の反動もあり精力的に多くの事業を実施した。BSテレビ東京のクラシック音楽番組「エンター・ザ・ミュージック」で司会と指揮を務める藤岡幸夫さんプロデュースの弦楽四重奏楽団「The 4Players Tokyo」によるコンサート、日本テレビ「笑点」メンバーである落語家・桂宮治さんが出演した「うと寄席」など、地方の公共ホールで一流芸術家を招いて低廉な料金で芸術文化を鑑賞する機会を創出した。

こうした公演には芸術文化に造詣の深い目の肥えた方々が市内外から多く来場され、アンケートでは事業内容には好評価をいただいた一方で、駐車場不足やトイレの使い勝手の悪さ、空調や座席の不快性など施設に対する不満が多く寄せられた。

子どもや親子向けの夏休みワークショップ、JR 網田駅・宇土市役所・宇土市児童センターでもコンサートを実施するなど、幅広い年代や会館以外にも視野を広げた事業を展開した。

2 管理業務の水準の評価

管理業務の水準を表す指標	目標値	実績値	備考
■ 貸館事業活性化			
1. 施設利用率	ホール 70% 大会議室 70% 会議室 85%	75.3% 66.6% 84.7%	
2. 利用者数	70,000 人	35,588 人	
3. リピーター利用率	65%	49.2%	
4. 利用料金	10,800,000 円	12,705,062 円	
■ 自主文化事業活性化			
1. 各分野文化事業の開催数			全国公立文化施設協議会加盟中規模館年間平均事業数 11.93 回 ※ ①～③合計
① 鑑賞型	① 7 回以上	① 13 回	
② 普及啓発・育成型	② 10 回以上	② 8 回	
③ 参加創造型	③ 3 回以上	③ 9 回	
2. ファンドレイジング実績	年間 2,000,000 円以上	7,226,000 円	公文協アートキャラバン。
3. ボランティアスタッフ受入数	年間延べ 30 名以上	延べ 35 人	
4. アンケートの公演満足度指数	大変満足・満足が 80% 以上	平均 88.2%	
【点検・調査結果及び評価】			
貸館事業においては、大ホールは目標値を超え、その他は目標値には届かないまでもかなり近い実績を挙げている。また、自主文化事業においては、①鑑賞型は目標値の2倍近い回数となり、②普及啓発・育成型は目標値にわずかに届かなかったものの、③参加創造型は目標値の3倍の回数となっており、よく健闘していると評価できる。			

3 管理業務実施状況

① 施設維持管理業務実績

作業項目	実施日	内容
清掃	通年	会議棟:毎日職員で清掃 大ホール:利用時に専門業者・職員による清掃 121 回(大ホール、楽屋等 74 回、客席 47 回)
保守・点検	4/13～14	舞台照明設備保守点検(年 1 回) ※耐用年数超過機材あり
	7/17、9/11、12/20、3/10	エレベーター点検(年 4 回)
	5/23、7/25、9/19、10/10、1/23、3/19	舞台機構設備保守点検(年 6 回) ※吊ロープ、ワイヤー、操作盤基板他交換年数超過・点検判定降格項目多数
	熊本ボイラメンテナンス 4/25、10/25、11/3 東芝キャリア(株) 4/25 日本ボイラー協会 10/25	大ホール用ボイラー・冷凍機保守点検 ※11 月～3 月は運転員が自主点検実施
	10/10	建設設備定期検査(年 1 回)
	9/4、3/19	消防設備保守点検(年 2 回) ※スプリンクラー設備動作不可、防火扉不具合あり
	3/8	ピアノ保守点検(年 1 回) ※グランドピアノ響板破損
	4/8、5/11、6/7、7/9、8/8、9/11、10/13、11/9、12/7、1/8、2/27、3/11	電気保安管理(毎月 1 回)
	通年	警備委託

保安・警備	通年	環境衛生管理・舞台業務委託
施設維持管理		
【点検・調査結果及び評価】 法令を遵守し、各種の保守・点検業務等が適正に行われている。建設から 50 年が経過し、施設や設備、備品の老朽化が激しい。令和5年度は舞台緞帳の補修と吊物操作盤の修理、屋根防水改修工事を行った。令和6年度は舞台機構の吊物改修、ホールのトイレの洋式化工事、屋上雨漏り対策工事を予定している。指定管理者と協議しながら、これから数年かけて優先順位を決めて計画的に行っていく。		

② 運営事業実績（主な事業・イベント）

事業・イベント名	開催期日	参加者数	内容
■貸館事業	※ 利用状況実績については、「4 利用状況」参照		
■自主文化事業			
藤岡幸夫プロデュース弦楽四重奏楽団「The 4Players Tokyo」	4 月 19 日 (水)	176 名	BS テレビ東京のクラシック音楽番組「エンター・ザ・ミュージック」で司会と指揮を務める藤岡幸夫さんプロデュースの弦楽四重奏楽団「The 4Players Tokyo」によるコンサート。
サロンコンサート「日野妙果&森尚子 風薫るコンサート―春の新メニュー―	5 月 27 日 (土)	81 名	ウイーンで共に活動されたメゾソプラノとピアノによるクラシック・日本歌曲のコンサート。
第 6 回ステレオコンサート	6 月 11 日 (日)	80 名	大ホールロビーを会場にして、昭和 43 年製造のステレオシステムでなつかしのオールディーズ楽曲によるレコードコンサート。
ワンツーワークス 「R.P.G. ロール・プレイング・ゲーム」	6 月 25 日 (日)	220 名	宇土高校出身の奥村氏主演。宇土市民会館は協力事業として、看板製作・ポスター掲示などの PR と当日運営に携わった。
夏休みファミリープログラム 宇土映画祭	8 月 19 日 (土)	11 名	「ONE PIECE FILM RED」を 10:15～13:15～2 回上映。
夏休みファミリープログラム 箏体験ワークショップ	8 月 26 日 (土)	5 組 10 名	熊本出身の箏演奏家・小路永和奈さんによる、親子で楽しむ箏のワークショップ。
夏休みファミリープログラム 熊本県立劇場ネットワーク事業 古家優里ダンスワークショップ	8 月 27 日 (日)	赤ちゃん 6 名 ダンスを創ろう 26 名	午前は赤ちゃんパパ・ママを対象に、赤ちゃんを抱っこしながら踊る企画。午後は小学生を対象にした「ダンスを創ろう！」ワークショップ。
夏休みファミリープログラム ものづくりワークショップ	8 月 26 日 8 月 27 日 (土・日)	79 名	木下洋介氏（網田未来館）を講師に招き、オリジナル缶バッジ・勾玉づくりの体験ワークショップ。
夏休みファミリープログラム NPO プレゼンツ子ども向け企画 「かず先生のわくわくサイエンスショー」	8 月 26 日 (土)	115 名 (3 歳以下とサポーターを含むと 130 名)	九州サイエンス・ラボの石橋一樹さんによる「かず先生のわくわくサイエンスショー」。

第 21 回 うと歌謡祭	(予選) 9 月 30 日 (土)	出演者 92 名 来場者 270 名	92 名による予選会と 16 名による決勝大会。九州各県に加え東京からも参加があり、ハイレベルな熱戦が繰り上げられた。決勝大会は熊本市の今村優香さんが優勝した。ゲストはシンガーソングライターの進藤久明さん。
	(決勝) 10 月 1 日 (日)	出演者 16 名 来場者 250 名	
公共ホール邦楽活性化事業 邦楽ミニコンサート	10 月 5 日 (木)	37 名	学校や教室に行けない子どもたち対象のアクティビティとして、大ホールでインリーチ形式で開催。
公共ホール邦楽活性化事業 邦楽のひととき 駅カフェコンサート	10 月 5 日 (木)	31 名	過疎・高齢化が進む宇土市網田地域の住民を対象として、県内最古の木造駅舎である網田駅内の駅カフェでコンサートを開催。
公共ホール邦楽活性化事業 親子で一緒に日本の音を楽しもう！	10 月 6 日 (金)	34 名	普段、生で音楽を聴く機会を持ちにくい子育て世代に対して、赤ちゃんパパ・ママと一緒にくつろげる癒しの時間を提供することをコンセプトにしたミニコンサート。
公共ホール邦楽活性化事業 邦楽のひととき ランチタイムコンサート	10 月 6 日 (金)	54 名	令和 5 年 5 月に供用が開始された宇土市役所新庁舎1階の市民交流スペースを活用したランチタイムコンサート。
公共ホール邦楽活性化事業 韻—HIBIKI—めくるめく色彩と一音の生命力	10 月 7 日 (土)	71 名	多様なアクティビティ先で出会う様々な境遇の幅広い世代間のつながりの集大成となるコンサート。
文化庁アートキャラバン事業 公文協落語シリーズ「うと寄席」	10 月 20 日 (金)	467 名	家族や親子で寄席文化に親しむ公演として、笑点でおなじみの桂宮治氏、熊本に縁のある桂伸衛門氏を中心に、上質なお笑いを低廉な料金で提供するプログラム。宇土市文化協会 60 周年前夜祭として共催事業として実施した。
本物の舞台芸術鑑賞事業 文化庁アートキャラバン事業 劇団扉座 Kappa～中島敦の「わが西遊記」より～	10 月 27 日 10 月 28 日 (金・土)	562 名	昭和の文豪・中島敦の未完の小説「わが西遊記」を再構築した、現代社会の心の病理をコミカルに描いたハートフル冒険哲学活劇。 今回宇土だけの特別演出として、宇土の雨乞い大太鼓保存会の若手 4 名が劇中の BGM、戦闘シーン、演劇的な要素でもコラボレーションを行い、好評を博した。27 日(金)は宇土市内の全中学 3 年生を招待しての公演。28 日(土)は一般公演として開催した。
文化庁アートキャラバン事業 「SUPER ONLY」公演関連企画	11 月 19 日 (日)	215 名	熊本県在住のダンサー葉山悠介氏を総合プロデューサーとした多彩なアーティ

			ストによるコラボレーション公演。 宇土市民会館をリーダー館として八千代座・益城町文化会館の3館による連携企画制作。公演の第1部は共通プログラム、第2部は各公演地の地域資源を取り上げた地域プログラムを創作した。初演となる宇土公演では小泉八雲の「夏の日の夢」を題材に、演劇とダンスを和太鼓による作品を上演。
文化庁 地域文化財総合活用推進事業 「第8回地域伝統祭」	1月28日 (日)	395名	宇土を代表する芸能として「宇土御獅子舞」「宇土雨乞い太太鼓」「松山花棒踊り」の他、人吉市の「鬼木臼太鼓踊り」、阿蘇市の「中江岩戸神楽」が出演した。
宇土太鼓祭 他関連事業	1～3月	プレ事業 640名 来場者 398名 出演者 54名	□プレ事業 小中学校での学校公演・ワークショップ、西岡神宮での初打ち □宇土太鼓祭～越境～ 宇土の太鼓文化を次の100年に繋げるため、宇土で太鼓に関わっている若手奏者たちによる企画運営演出の太鼓の祭典。
第8回春の音楽の祭典	3月10日 (日)	来場者 235名 出演者 90名	テーマはパリ五輪と作曲家・大中恩さん生誕100年記念。出演者各団がフランスの曲や平和を祈る曲、大中さんの作品などテーマに沿って選曲して演奏した。
サロンコンサート	3月10日 (日)	43名	3月10日の「第8回春の音楽の祭典」をサロンコンサートに振替
宇土市民会館 アウトリーチプログラム	通年	23コマ 614名	ダンサーの葉山悠介氏、コレペティ森尚子氏、宇土市民会館のホールマネージャーで太鼓奏者の高田大介を宇土市内の幼稚園や小中学校に派遣。それぞれ「ダンスを創ろう」「音楽を創ろう」「一緒に響き合おう」をテーマにプログラムを構成。
熊本県立劇場 アウトリーチプログラム	10月10日 10月17日 (火・水)	3コマ 79名	熊本県立劇場登録アーティストで箏奏者の小路永和奈氏による音楽アウトリーチ事業。住吉中学校1年生(2クラス)、宇土東小学校5年生(2クラス)を対象とし、生徒たちが知っている楽曲や情景が浮かんでくるような現代曲の演奏や、普段見る機会の少ない十七弦／二十弦などの箏の説明。

【点検・調査結果及び評価】

コロナ禍の反動もあり、例年以上に事業が目白押しだった。概ね大過なく開催できたが、入場料収益が当初の予想を下回り、やや事業過多の状況となった。アンケート等で評価が低かったのは主に施設に関する内容で、駐車場不足、トイレの使いづらさ、大ホールの客席の座面が固いという不満も例年どおり多く、指定管理者では対応できないハードに関するものが目立った。

これらの改善には大規模な施設の改修や多額の費用を伴うため、すぐには解消することができないが、指定管理者と協議しながら計画的に改修を行っていく。トイレについては、令和6年度に洋式化工事を実施することとしており、トイレに関する利用者の不満は以前より解消されるものと思われる。

日常的に芸術文化に触れる機会が少ない子供たちに対するアウトリーチ事業では、延べ700人近くの子どもたちにプロの芸術文化の奥深さや迫力を伝えるとともに、体験型プログラムも盛り込むことで自己を表現する楽しさや喜びを感じることができる貴重な機会となった。

4 利用状況

施設名	年計	年計	前年度計	前年度比
	開館日数	357 日	357 日	増減なし
大ホール	利用可能日数	345 日	357 日	12 日減
	利用日数	261 日	273 日	12 日減
	利用率	75.7%	76.3%	0.6 割減
	入場者数	20,617 名	23,573 名	2,956 名減
大会議室	利用可能日数	355 日	357 日	2 日減
	利用日数	236 日	244 日	8 日減
	利用率	66.5%	68.2%	1.7 割減
	入場者数	7,803 名	6,333 名	1,470 名増
その他会議室	利用可能日数	307 日	307 日	増減なし
	利用日数	260 日	249 日	11 日増
	利用率	84.7%	81.1%	3.6 割増
	入場者数	6,411 名	5,939 名	472 名増
ギャラリー	利用可能日数	307 日	307 日	増減なし
	利用日数	60 日	45 日	15 日増
	利用率	19.5%	14.7%	4.8 割増
	入場者数	757 名	1,272 名	515 名減

【点検・調査結果及び評価】

令和5年5月から新型コロナウイルスが第5類に移行したことで、本格的にコロナ前の状況に戻り、自主文化事業が増えたものの、大ホールと大会議室の利用率がやや減少した。しかし、大会議室以外の会議室や1階ギャラリーの利用は増加していることから、利用者の需要が小規模な集会や催事にシフトしつつあることが伺え、今後も利用が増えることが予想される。

令和6年度は舞台機構の吊物改修、ホールトイレの洋式化工事、屋上雨漏り対策工事により、大ホールが約3ヶ月間利用停止となるため、工事による影響が最小限に留まるよう会議室やギャラリーの利用促進をより一層図る必要がある。

5 管理経費の収支状況

① 収入

項目		内容	金額(円)
指定管理料		指定管理料	37,000,000
利用料金収入	会議室	大会議室・他会議室・ギャラリー	4,096,518
	大ホール		3,055,501
	付帯設備・空調		5,553,043
自主事業収入	自主事業		2,934,200
	助成金		7,226,000
雑収入		自動販売機販売手数料 他	526,095
合 計			60,391,357
		収納未済額	0
		うち利用料金未収入分	15,510

② 支出

項目	内訳	金額(円)
人件費	給料・旅費日当・臨時賃金・法定福利費等	18,149,139
施設管理費	需用費・役務費・委託費・賃借費・備品	28,355,829
事業費	自主文化事業費	15,395,285
事務費	需用費・役務費・負担金・租税公課費・法人税等	3,292,775
合 計		65,193,028
【点検・調査結果及び評価】		
令和5年度は例年より催事・イベントを多く開催したため、事業費が前年度比で約297万円増加しているが、入場料収益は当初の予想を下回った。非常勤職員を正規職員に雇用したことによる人件費の増加(前年度比で約67万円増加)、光熱費高騰による施設管理費の増加(前年度比で約68万円増加)等もあり、収支差480万円マイナスとなり厳しい収支となった。施設管理費の増加は指定管理者の経営努力では対処しきれない部分もあるが、抑制に努力されたい。また、赤字の大きな要因となったイベント過多については、身の丈の見合った事業を遂行していただくようお願いする。		

③人件費における最低賃金の確認

※最低賃金（熊本県）→最低時間賃金（898円）効力発生年月日 令和5年10月8日

雇用形態	最低賃金を満たしているか(適 or 不適)
正規職員	適
非正規職員	適
その他（ ）	

6 利用者調査結果

調査実施内容	調査年月日	各イベント時に来場者へアンケート調査を実施。(回収数) ①令和5年4月19日 The 4Players Tokyo(104名) ②令和5年5月27日 日野妙果・森尚子サロンコンサート(44名) ③令和5年6月11日 第6回 ステレオコンサート(61名)
	調査方法	④令和5年8月19日 うと映画祭「ONE PIECE FILM RED」(11名) ⑤令和5年8月26日 箏ワークショップ(9名) ⑥令和5年8月26日 缶バッジづくり(15名) ⑦令和5年8月26日 サイエンスショー(88名) ⑧令和5年8月27日 ダンスを創ろう(10名)
	調査対象数	⑨令和5年8月27日 勾玉づくり(14名) ⑩令和5年9月30日 うと歌謡祭 予選(37名) ⑪令和5年10月1日 うと歌謡祭 決勝(68名) ⑫令和5年10月7日 邦楽活性化事業(56名) ⑬令和5年10月20日 うと寄席(165名) ⑭令和5年10月28日 劇団扉座「Kappa」(80名) ⑮令和5年11月19日 SUPER ONLY 午前の部(59名) ⑯令和5年11月19日 SUPER ONLY 午後の部(61名) ⑰令和6年1月28日 地域伝統芸能祭(154名) ⑱令和6年3月3日 春の音楽の祭典(112名) ⑲令和6年3月3日 宇土太鼓祭(212名)
調査結果		別紙アンケート結果参照
利用者からの意見等		
【評価結果及び評価】 令和5年5月8日から新型コロナが第5類に移行し、コロナ以前の状態で催事が行われるようになった。開催した催事でのアンケート結果は催事そのものへの評価は概ね好評であり、市民の芸術鑑賞や参加への期待感がうかがえる。自主文化事業等の内容やスタッフの対応についても満足度が高く、指定管理者の努力の結果と評価できる。		

7 意見・苦情等の対応

利用者からの意見・苦情等	改善状況
・椅子が固くお尻が痛い ・客席階段が急で上るのが大変 ・座席が狭い 他同様のご意見多数	座席座面、客席傾斜角度、階段の高さの苦情は、事業アンケートで毎回出ており、平成27年度の初回モニタリング調査から報告をしている。 大ホール客席階段は現行建築基準法では既存不適格で、座面交換や座席間隔の課題は休館を伴う工事となり、改修費用も指定管理者で負担できるものではないため、公共施設個別計画ならびに長寿命化計画に織り込む必要がある。 利用者に対しては負担・危険緩和のために、客席扉での注意表示や、ブランケットの貸し出し・手すり塗装・危険箇所には反射シール貼り付け等を行っている。
駐車場を増やしてほしい 他同様のご意見多数	近隣施設(鶴城中・老人センター・体育館)に協力いただき、催事の際の臨時駐車場として利用させていただいているが、土日などは当該施設と催事が重なることが多く、結果的に駐車場が不足する事案が多数起きている。 駐車場問題は開館当初からの課題であり、立体駐車場化も視野に改修を要望したい。
トイレの段差が気になる 和式を洋式に変えてほしい	令和6年度に行うトイレ改修において、アンケート等から抽出した利便性向上の要望を反映させる。

SNS 等での積極的な広報を	自主事業・連携事業については会館ホームページや Facebook で発信しており、展示会などは Facebook で紹介している。令和 5 年度は SUPER ONLY 企画において、SNS 広告 (Instagram、Facebook) を展開、合計 35 万 7,503 名にリーチすることができた。
客席で飲料を飲めるようにしてほしい	ホール客席内での飲食禁止は施設管理上の衛生面の観点と、ステージ上の演者に対するマナーの観点から、全国の公共ホールで施行されているものである。しかしこの数年の猛暑を鑑み、熱中症対策として6月から9月まで、許可を得た催しに限り、客席での飲料持ち込みを許可している。ただし、上記期間以外でも熱中症警戒アラートが発令されるなど、季節外れの暑さが想定される場合は柔軟に対応する。
【評価結果及び評価】 市民会館は建設から50年が経過した施設のため、苦情の多くは施設の老朽化や現在の基準に合わない設備などが主である。指定管理者及び市でも対応可能なものは順次対応してきているが、座席の交換や階段の改修、舞台床面の張替えなど長期間の休館を伴う大規模改修については、財源確保も含めて今後の課題である。令和5年度には舞台緞帳の補修と吊物操作盤の修理、屋根防水改修工事を行い、令和6年度には舞台機構の吊物改修、ホールトイレの洋式化工事、屋上雨漏り対策工事を予定しており、長年の懸案であったトイレ洋式化が実現される。大ホールの座席と階段の段差については、大規模な改修が必要となるため、今後施設全体の改修計画の中で検討していく。指定管理者自身で対応可能な苦情については随時改善されている。	

8 昨年度の評価で、改善を指摘された事項に対する対応

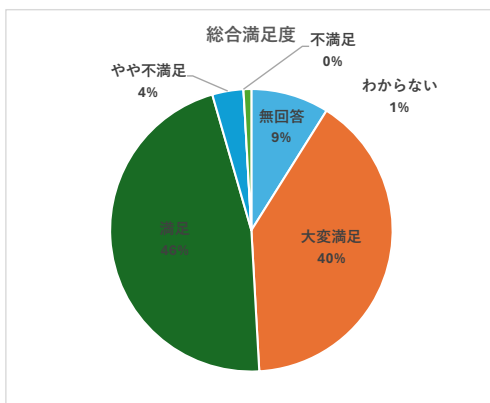
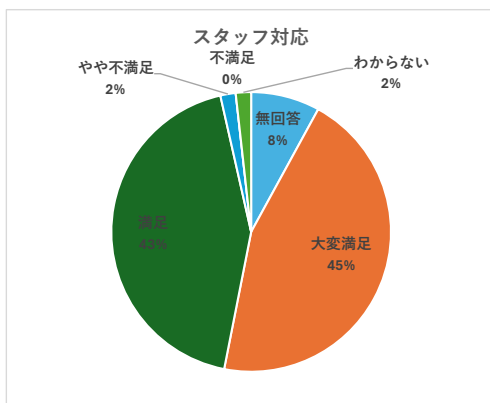
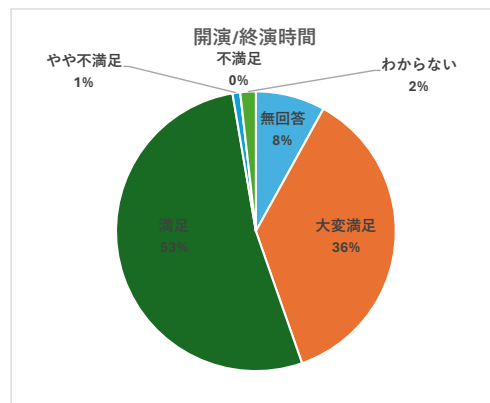
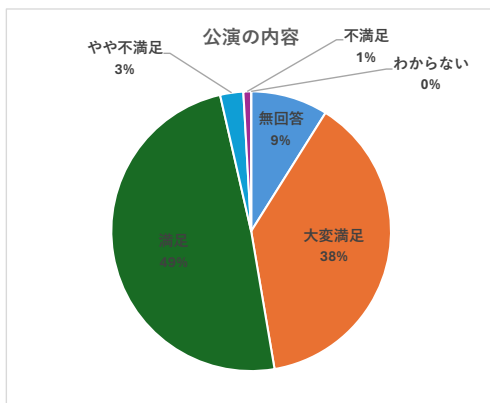
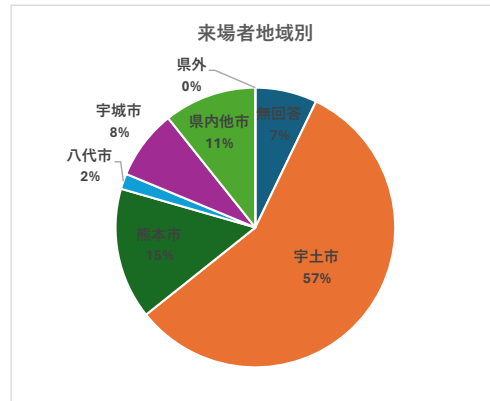
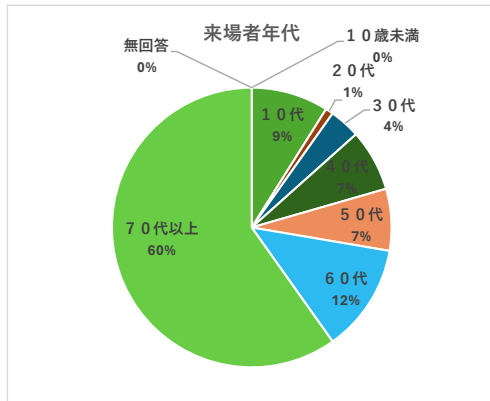
指摘事項	改善内容・結果
予防保全の観点から早めの改修・修繕に努められているが、結果としては事後保全にならざるを得ない現状。個別計画には長寿命化が明記されており、人命に関わることは早急に対応するべきだが、費用も膨大なため平準化を見据えた上で市と協議を進めて欲しい。	毎月の月例報告において、施設設備の状況一覧ならびに見積書等を添付し、改修が必要なものについて優先順位をつけ随時報告をしている。 また、予防保全の考え方に則り、軽微な補修については可能な限り、スタッフで行い環境改善に努めている。 令和5年度は舞台緞帳の補修、吊物操作盤の修理、屋根防水改修工事を行っていただいたが、未だリスク評価 AならびにBの「人命に関わるもの」、「公演中止にある可能性のあるもの」について改修が必要な箇所が多数あるため、今後継続してコストの平準化も見据えた上で市と協議を進めていく。
【評価結果及び評価】 指定管理者で対応可能な改善内容については随時対応いただいております、利用者の評価も高い。老朽化したハード面の整備についても、施設管理の委託業者で対応可能な部分は、創意工夫して対応していただいている。大規模な改修工事と費用負担を伴う設備の更新については、指定管理者と市で協議の上、緊急度の高いものから優先順位をつけて改善していく。	

9 その他

昭和 47 年(1972)の開館から令和4年(2022)までの宇土市民会館の歩みをまとめた『宇土市民会館 50 周年記念誌』を令和5年度に刊行した。
--

春の音楽の祭典

令和6年3月10日（日）



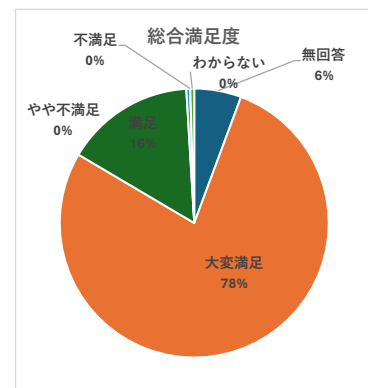
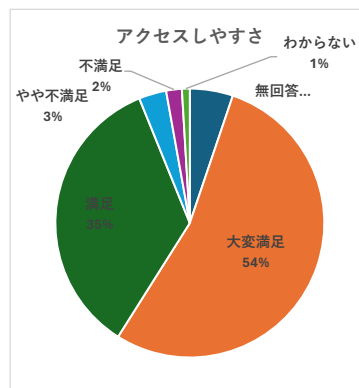
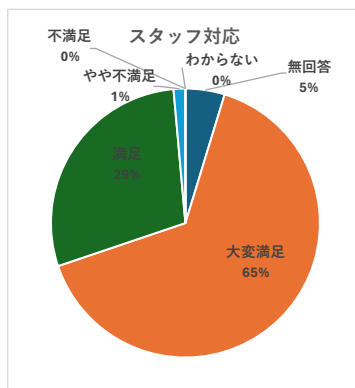
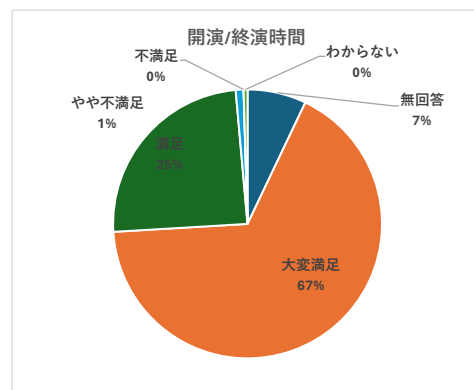
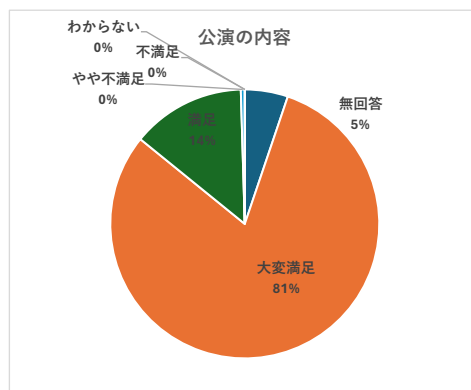
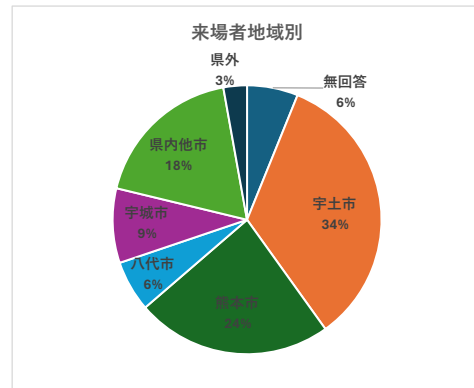
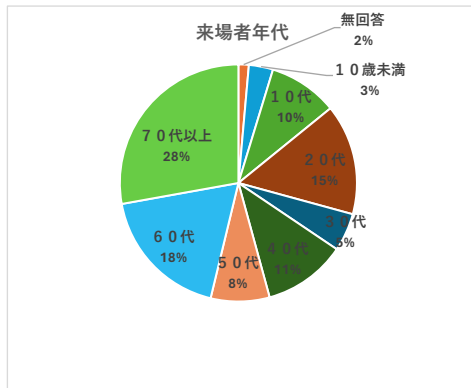
感想（一部抜粋）

それぞれのグループの個性のある素晴らしい歌声に感動しました。
懐かしい童謡を久しぶりに聴いて、楽しい幸せな気分になりました。

美しく柔らかい歌声に心癒やされました。色々なジャンルの歌も聴くことができ、楽しい時間でした。皆さんのハーモニーも素敵でした！ありがとうございました。

家族コーラス大変良かった。普通は聴けることもないし、サクソホンも大変良かった。家族でできることは羨ましいです。

宇土太鼓祭～越境～ 令和6年3月3日（日）



感想（一部抜粋）

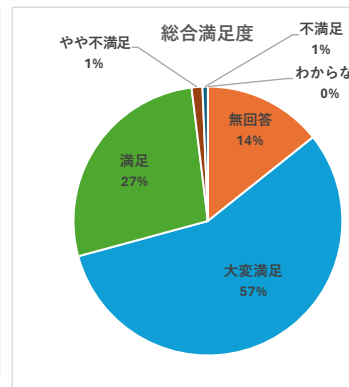
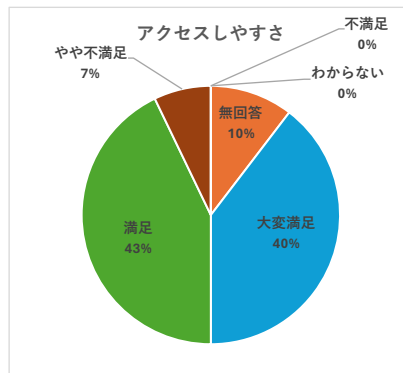
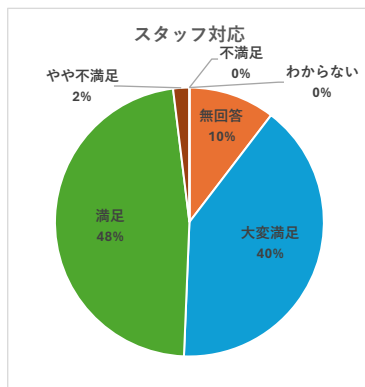
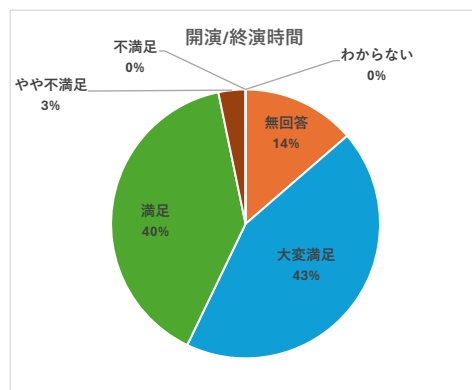
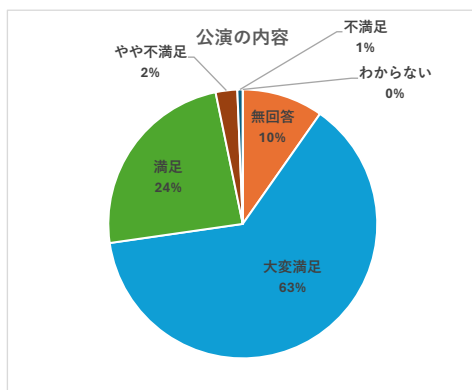
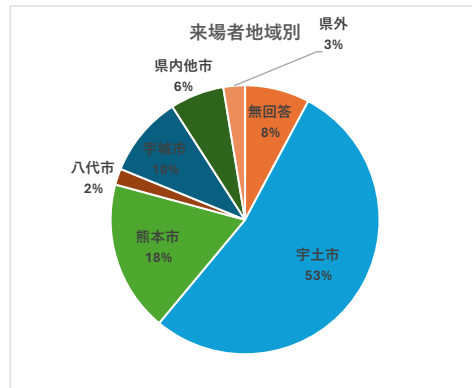
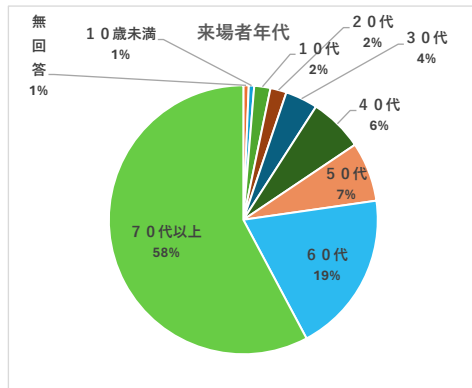
宇土の大切な伝統を皆で後世に伝えていこうとする姿が素晴らしいと思います。宇土を守ってきた先人の想いを受け継いでいきたいですね。

太鼓でのパフォーマンス、勢いがあって凄かったです。耳が不自由ですが、振動で凄く響いたので、太鼓の音に惹かれ、世界に入ったかのような感じでした。太鼓だけで無く笛も音が綺麗でした!!音の勢いだけでなく、観客の方も楽しめるよう、拍手や動きもあり最初から最後まで楽しむことができました!!!!

伝統の継承だけでなく、様々なジャンルのリズムを取り入れた現代的な内容で楽しめました。郷土芸能は後継者に考慮する中で新しいことに挑戦してってください。

地域伝統芸能祭

令和6年1月28日（土）



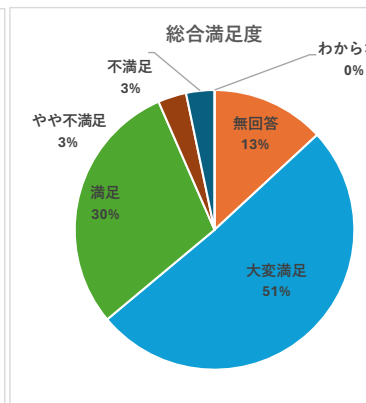
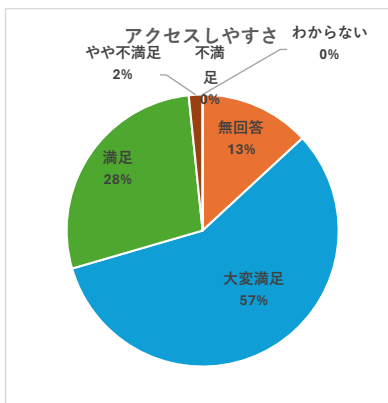
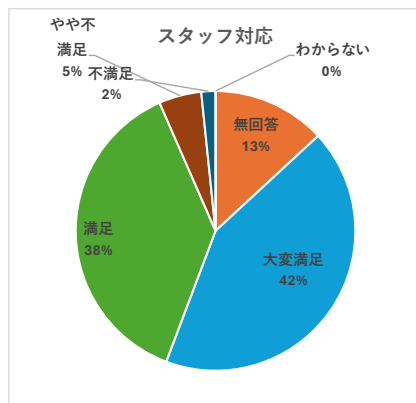
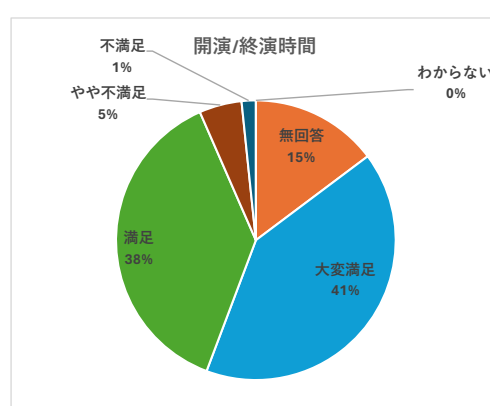
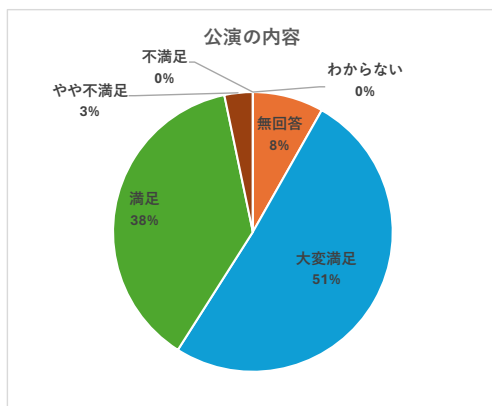
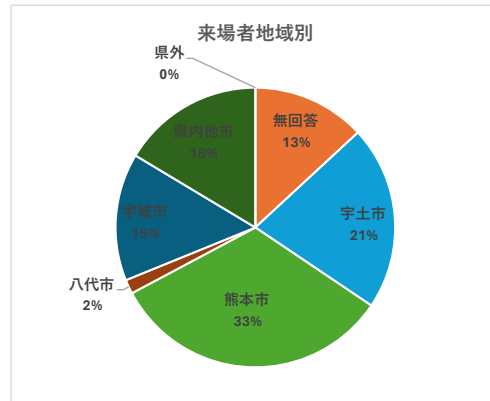
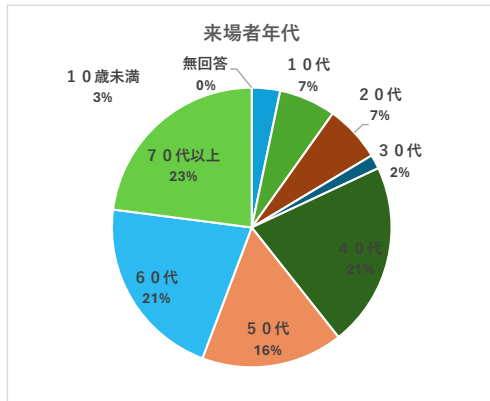
感想（一部抜粋）

雨乞い太鼓よかった。人に聞かせたい！人吉の踊り、初めてでした。難しそうで大変だろうと思
い出しました。派手ではないけれど、良かった。
松山踊りも初めてで、素朴で良いと思う。残して欲しい！

最初の太鼓は魂にまで響くような素晴らしい演奏でした！全身で感じて心から楽しめました。
本日は本当に来れて良かったです！！素晴らしい催しをありがとうございました。また宇土に来た
いと思いました！

地域の伝統芸能等はその地域に行かないと見れないものを企画頂きありがとうございます。
また他地域の来年も(毎年)楽しみにしております。鬼木臼太鼓踊大変良かったです。まだまだ地域に
はいろいろな芸能があるのですね！もっともっとお知らせ(ご紹介)頂きたいです。中江岩戸神楽も良かつ
たです。

SUPER ONLY 午後の部 令和5年11月19日（日）



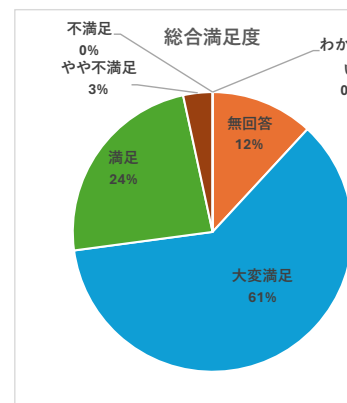
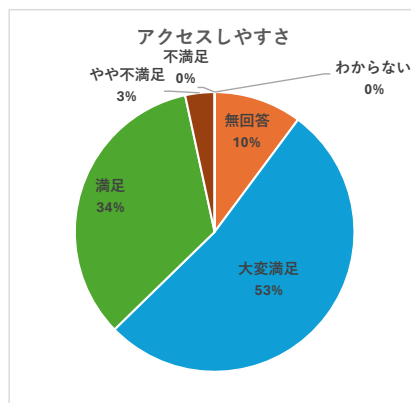
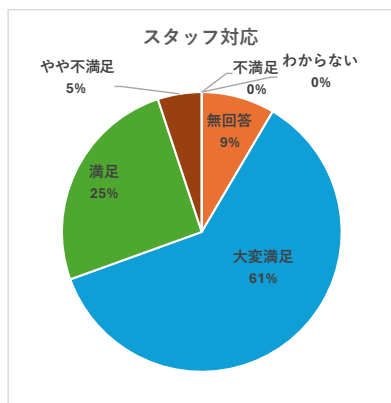
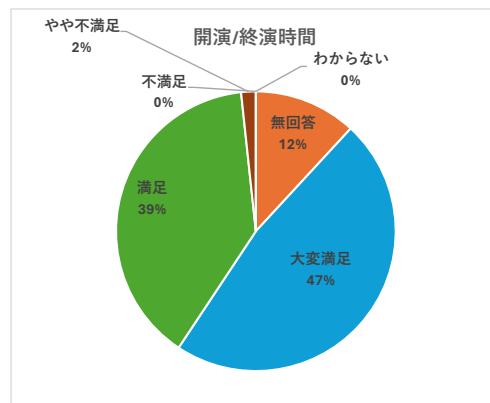
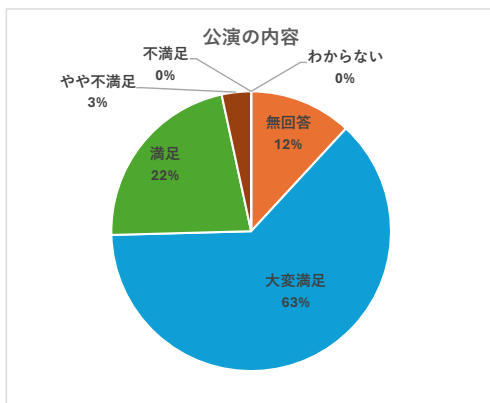
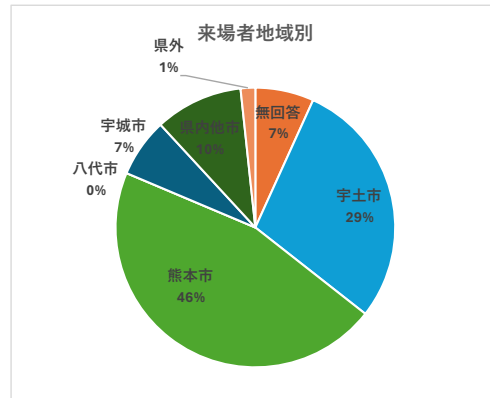
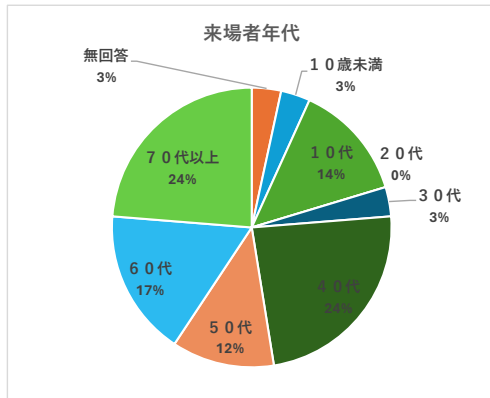
感想（一部抜粋）

近いところから観られたので感動しました。和楽器とダンスのコラボが素晴らしかった。子ども達のダンスから元気をもらえました。

とてもいろんなことを感じられました。言葉がなくても体の動きや表情で楽しんだりするのが伝わってきました。

公演はとても楽しかったです。宇土公演お疲れさまでした！
席が少なく、見にくかったのが不満です。内容が良かったので尚更でした。

SUPER ONLY 午前の部 令和5年11月19日（日）



感想（一部抜粋）

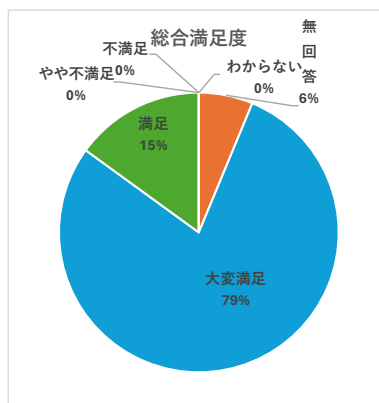
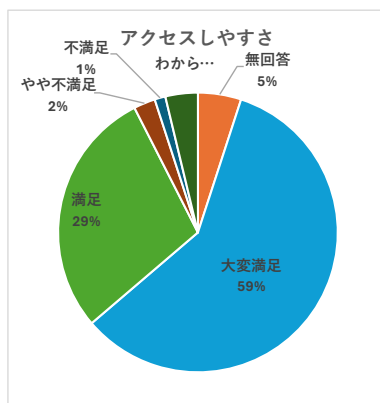
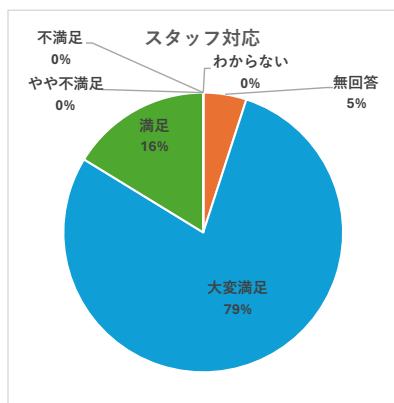
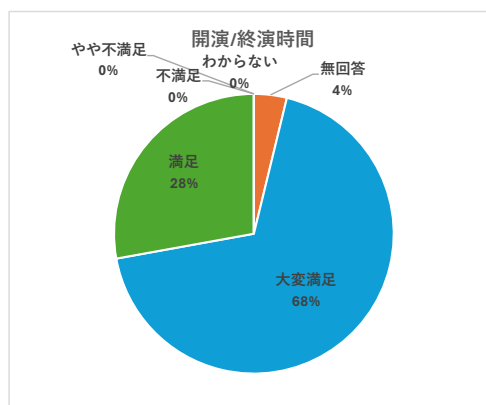
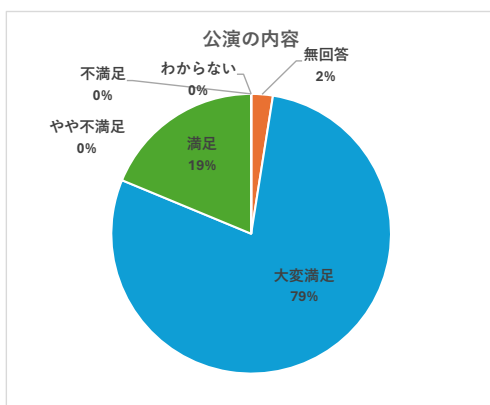
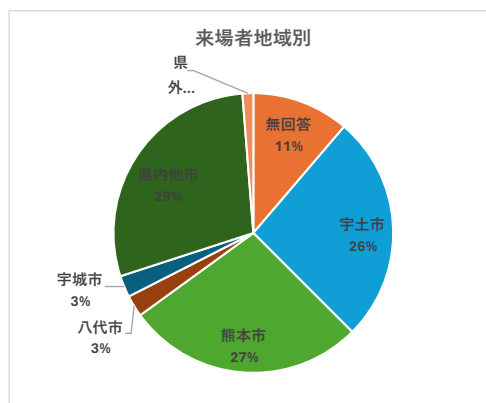
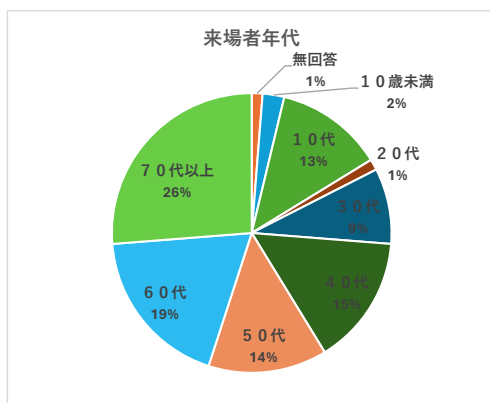
和楽器とダンスの組み合わせを初めて見て、すごく面白かったです。
太鼓の音を久しぶりに聞きましたがやっぱりいいなと思いました。

コンサートには行ったことがありますが、このような催しは初めて見ました。体で表現すること、和の楽器のコラボ、つながっていい感じでした。
物語が今ひとつ分かりませんでした。

異色なようでそうではなかったのが素晴らしかったです。
自然と笑顔になっちゃいました。

劇団扉座「Kappa」

令和5年10月28日（土）



感想（一部抜粋）

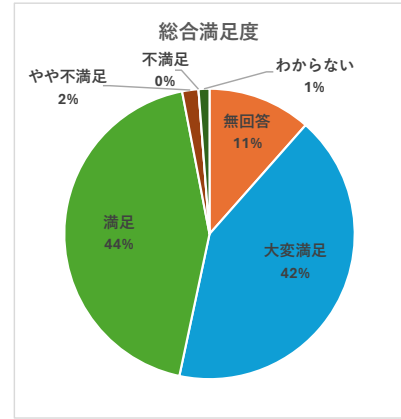
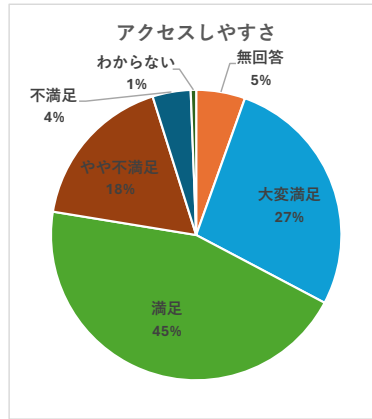
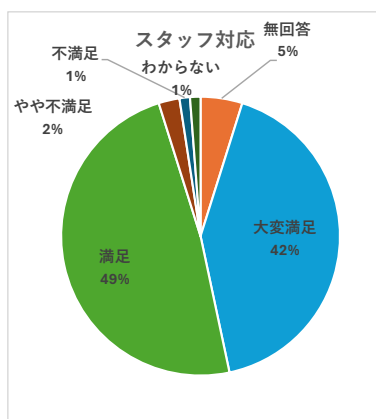
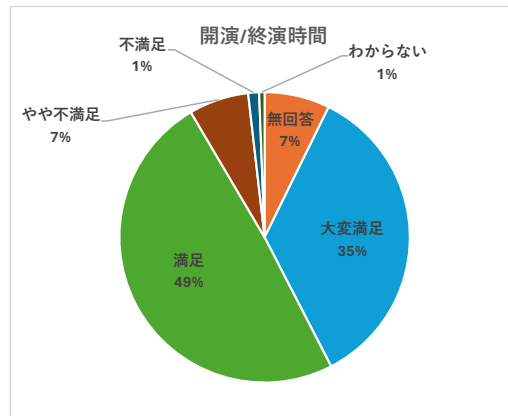
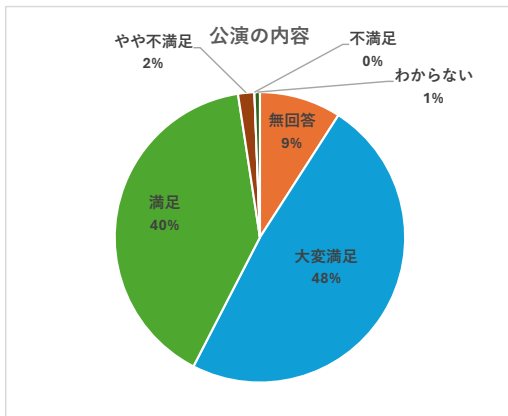
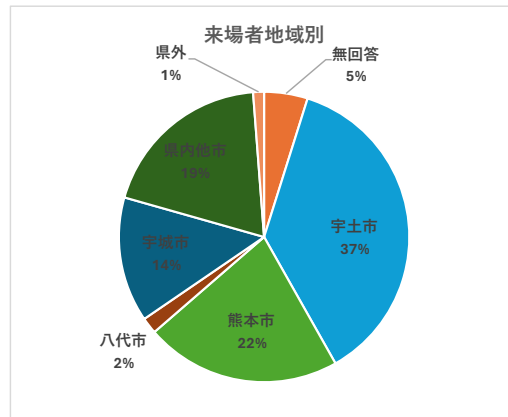
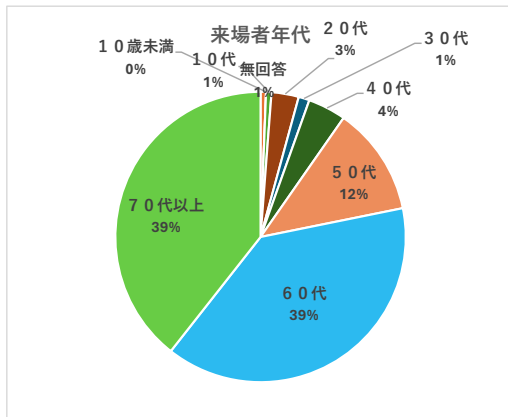
大変楽しゅうございました。演劇のみならず、京劇のエッセンスも取り入れられていて、飽きさせないつくりになされました。生で効果音を出す仕掛けも楽しかったです。出演者が入れ替わり立ち替わり音出しされている姿を見るのも楽しかったです。

とても長い長いセリフをかみもせず、素晴らしかったです。笑いあり、涙ありで心うたれました。またのおこしを！

九州で久しぶりに扉座さんを観られるなんて最高です。感動しました。また九州にもきてください。やっぱり扉座大好きです！

うと寄席

令和5年10月20日（金）



感想（一部抜粋）

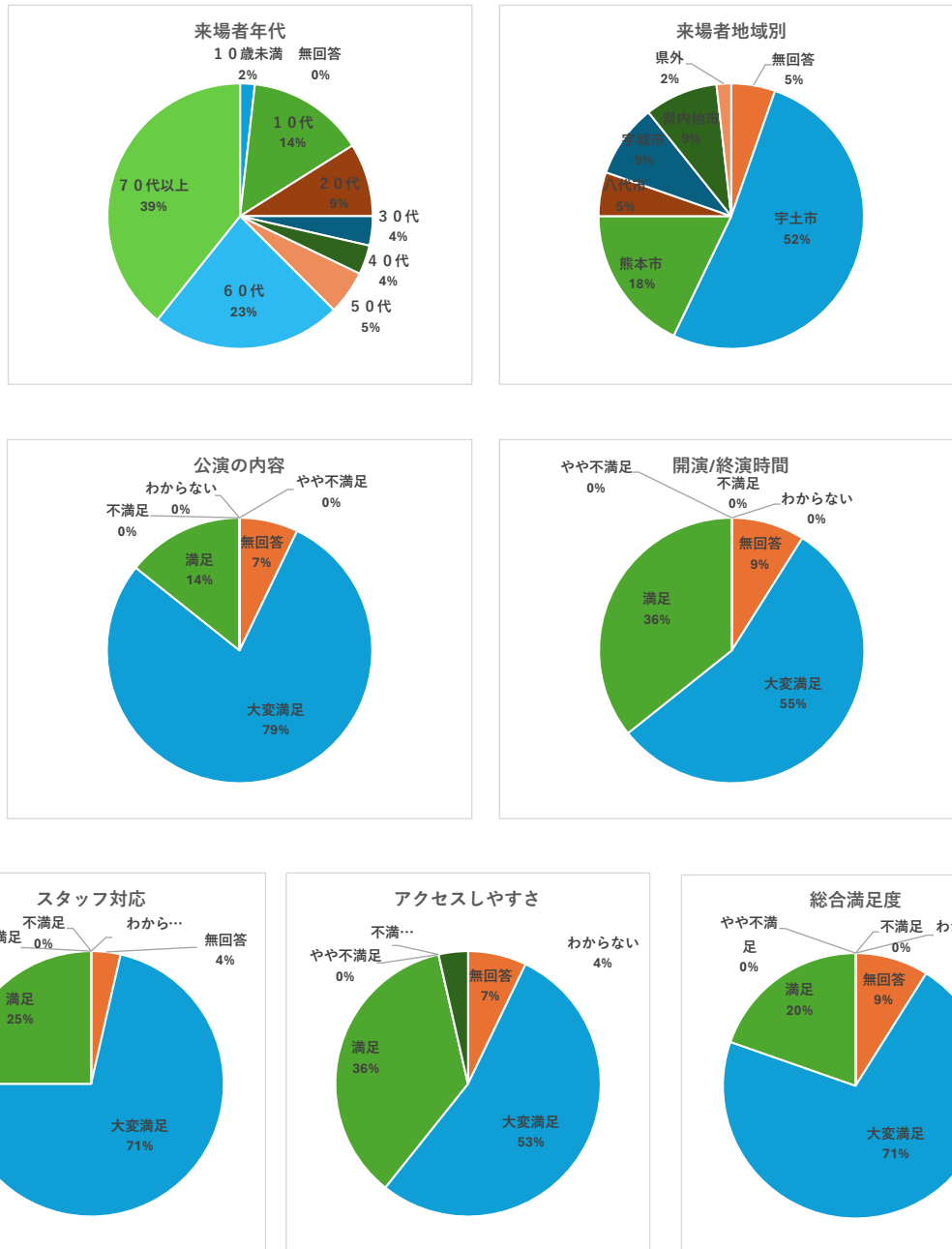
初めて落語を聴きましたが大変おもしろかったです。

ぴろき、宮治さん超おもしろかったです。最高でした。やっぱりプロは違いますね。

落語はTV、ラジオでできていましたが、生で聴けて楽しかったです。近くで聴けてよかったです。これからも機会があれば出席します。演題が書かれていればさらに良いのではと思いました。

邦楽活性化事業

令和5年10月7日（土）



感想（一部抜粋）

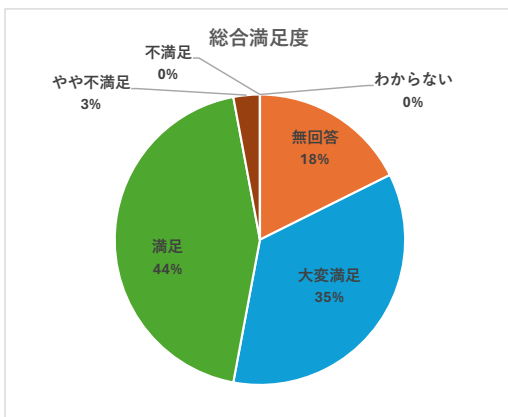
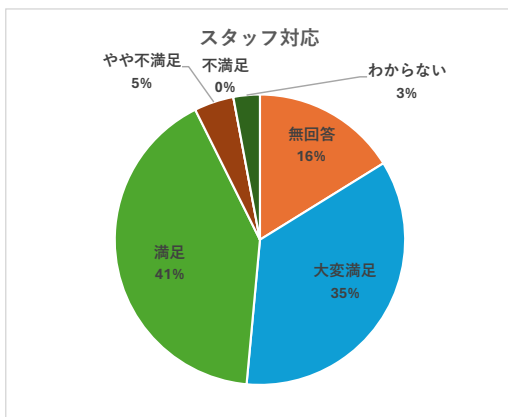
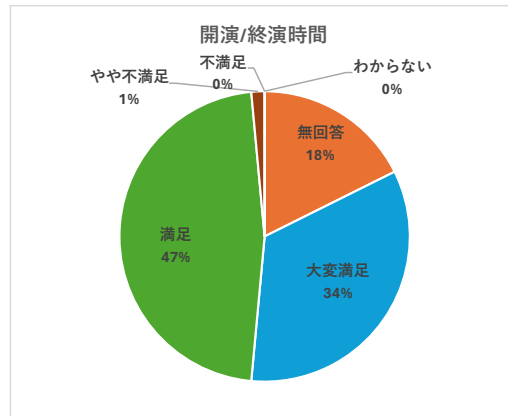
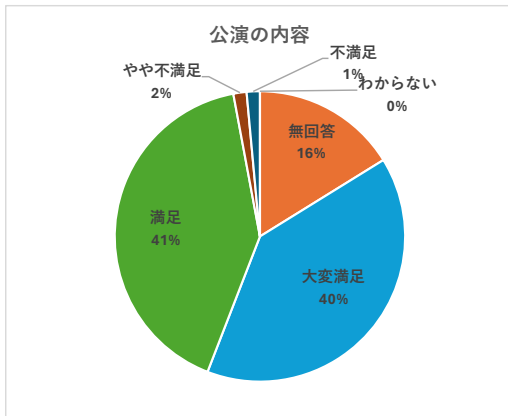
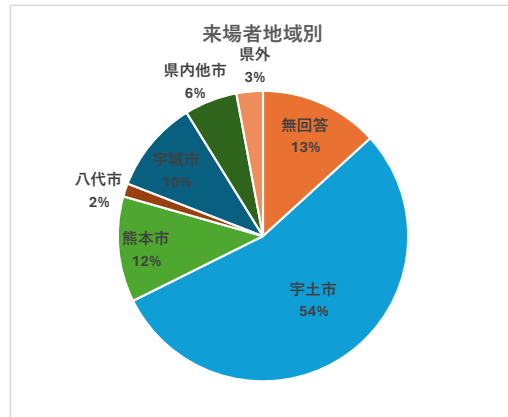
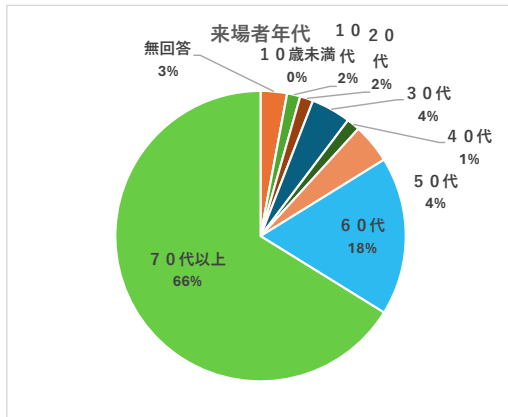
箏の演奏を聞くだけでなく、解説していただいてとてもわかりやすかった。弾き方にあんなにバリエーションがあると思わなかった。

講演内容（演奏や楽器の事）をわかりやすく説明してくださり、和楽器の事を少し理解できました。演奏も迫力があり美しくもあり、とても満足できました。近くで見れる演出がよかった。演者のみなさんが若くて美人だった。

目の前で演奏を見聞きすることが出来た事と、体全体を使って迫ってくるような音に驚き、感激。今日は来てよかったです。今年のよい思い出になりました。

うと歌謡祭 決勝

令和5年10月1日（日）



感想（一部抜粋）

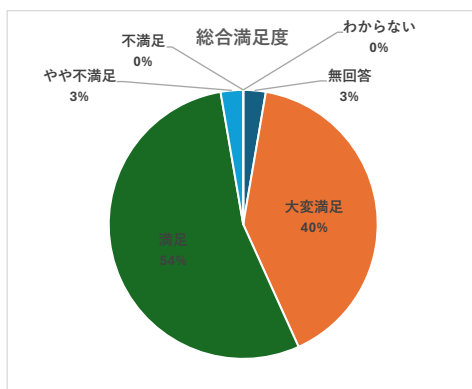
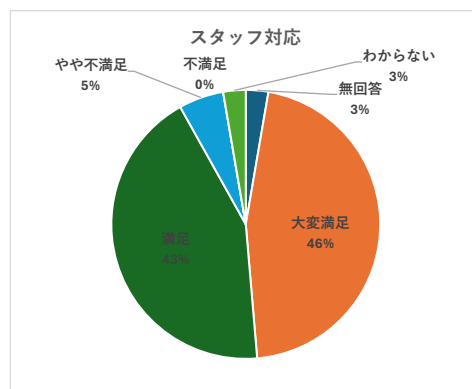
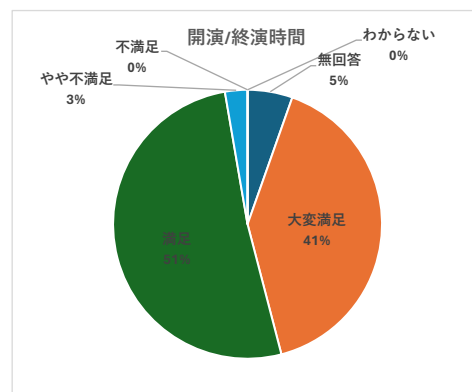
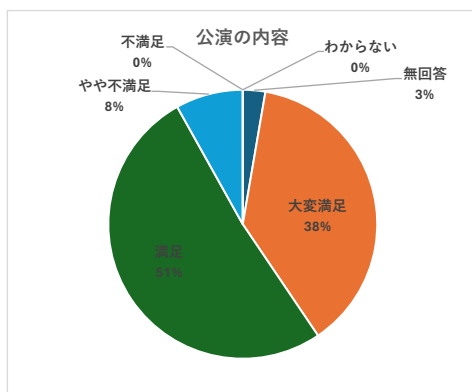
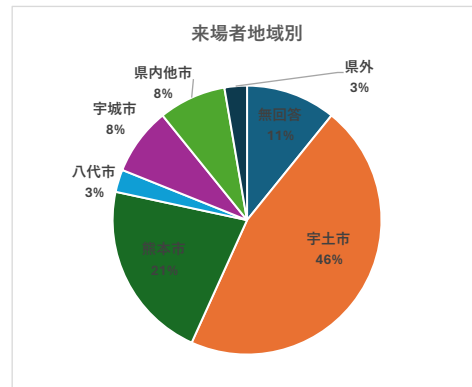
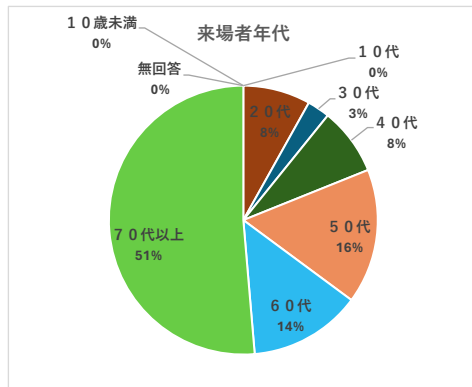
初めて見学しました。プロ並みの歌唱にビックリしました。

出演者と司会者のやりとりの時間がとても良い感じでした。

昨年も来ましたが、大変よかったと思います。ありがとうございました。いつもゲスト方に元気と勇気もらっています。来年もまた来たいと思います。

うと歌謡祭 予選

令和5年10月1日（土）



感想（一部抜粋）

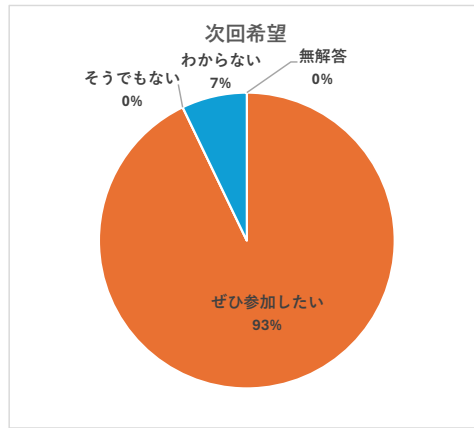
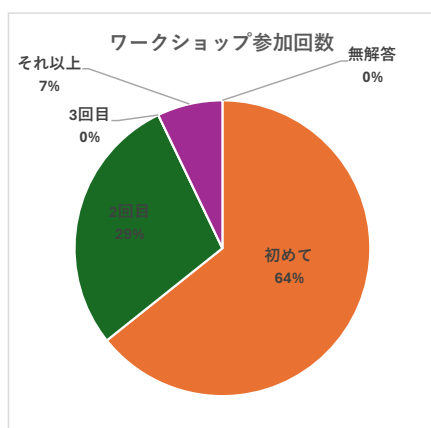
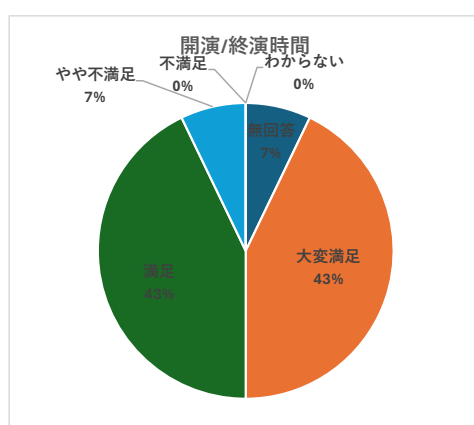
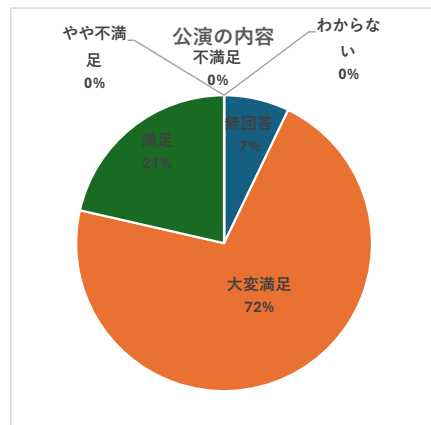
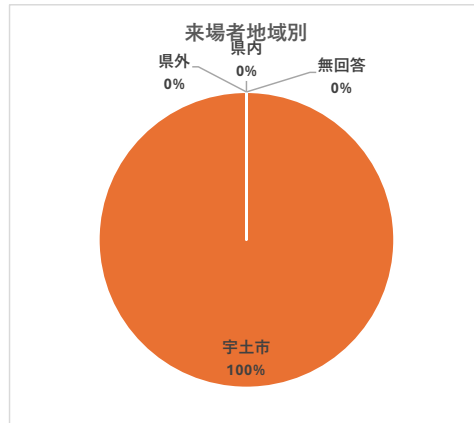
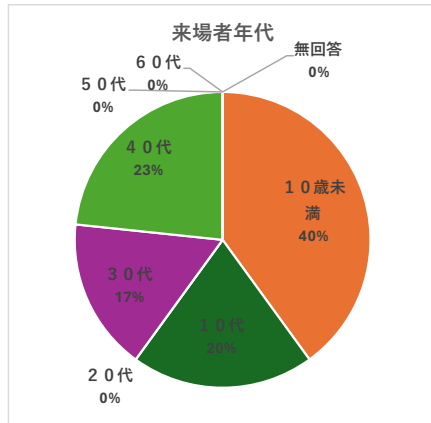
エントリーナンバーと氏名がはっきりしていて、とても良かった。司会者がとても良かった。皆さん上手でプロ歌手みたいでびっくりしました。

みなさん歌が上手いのでいつも楽しませていただいています。出演しましたが他の人の歌を聞いて、自分もっと練習しなければと思います。スタッフの進行も丁寧で優しくて良かったです。岩本先生イケメンです。曽我先生カッコイイ。村橋先生歌教えてほしいです。

予選会という事で応募した人全員が歌えるという事でしょうが、プロ歌手の登竜門という以上は出場者のレベルを上げないと、本当にプロを目指す人がおられるのでしょうか、その人達にも審査員の方達にも失礼ではないかと思うのですが。カラオケ教室やカラオケスタジオの発表会レベルの方達がおられるのは残念です。

勾玉づくり

令和5年8月27日（日）



感想（一部抜粋）

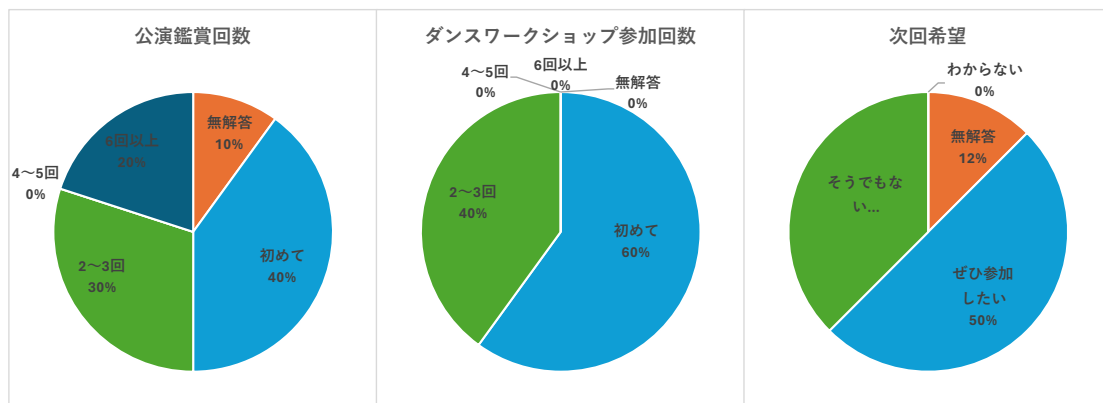
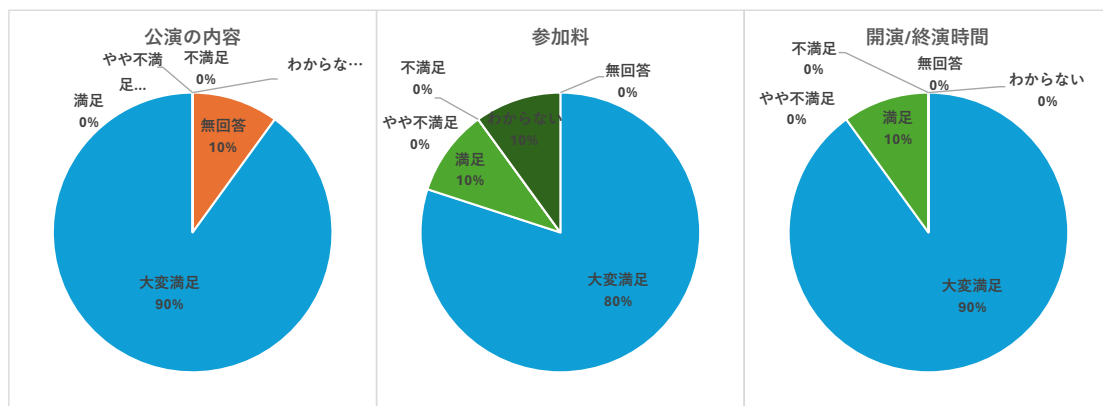
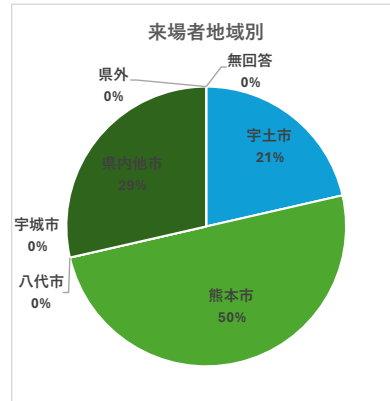
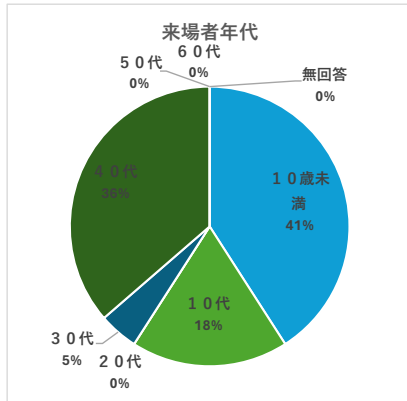
初めての体験で少し手こずっていましたが、楽しんで取り組んでいて参加させて良かったと思いました。本人たちも上手にできたと大満足だったようです。

子どもが集中して楽しそうにやっていた。

また機会があれば参加したいです。

ダンスを創ろう

令和5年8月27日（土）



感想（一部抜粋）

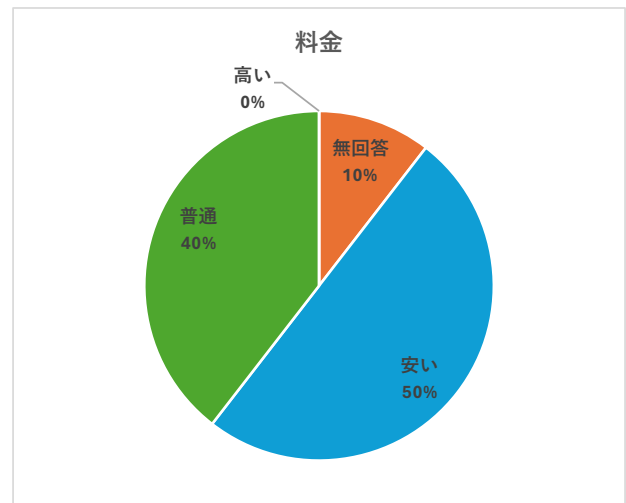
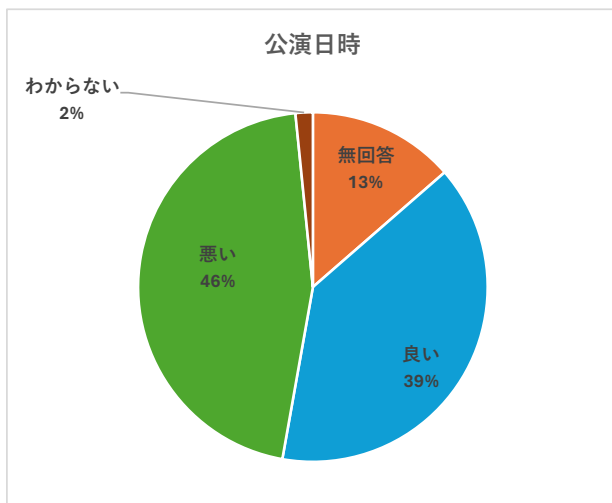
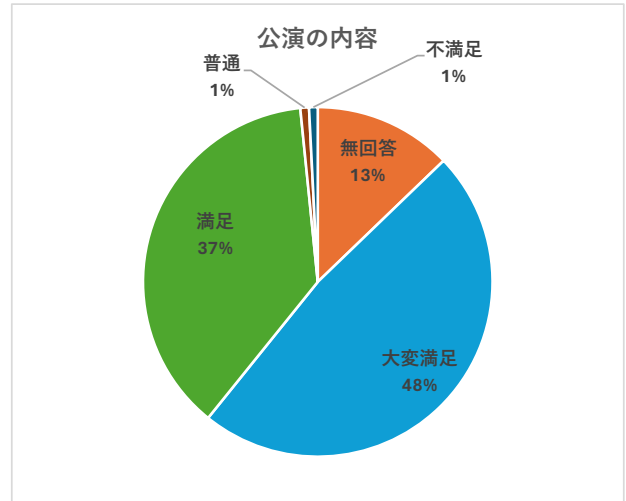
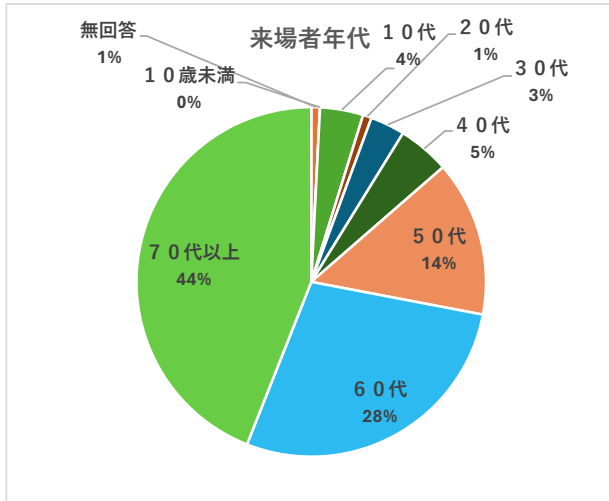
楽しく体を動かせて、すごくのびのび楽しんでくれていました。ありがとうございました。

ダンスに興味を持ってもらうために、どんどんこういうイベントがあればいいなと思いました。ダンス＝難しくないと子どもが知ってくれて嬉しい。やっぱりプロの方の動きは違いました。すごいです。ありがとうございました。

子ども達がずっと笑顔で、見ていてとても楽しかったです。ありがとうございました。

サイエンスショー

令和5年8月26日（月）



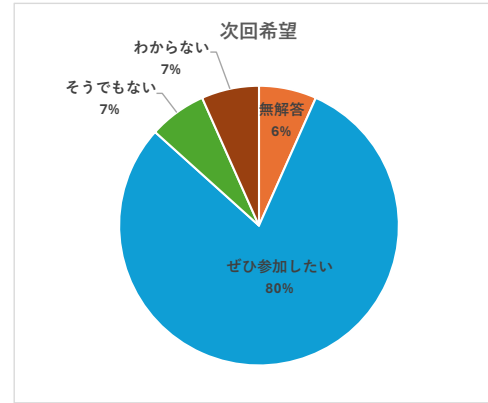
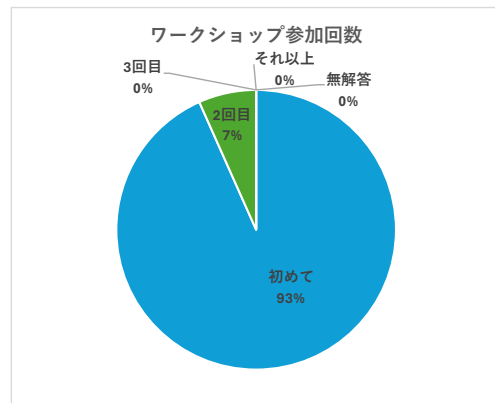
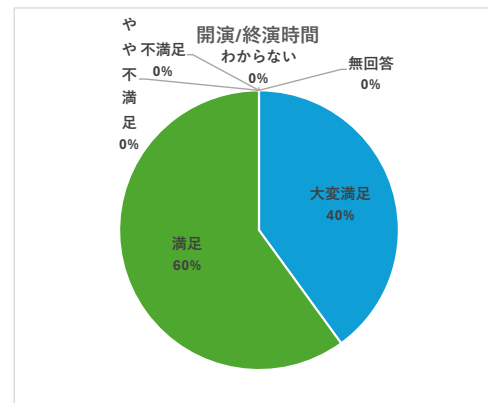
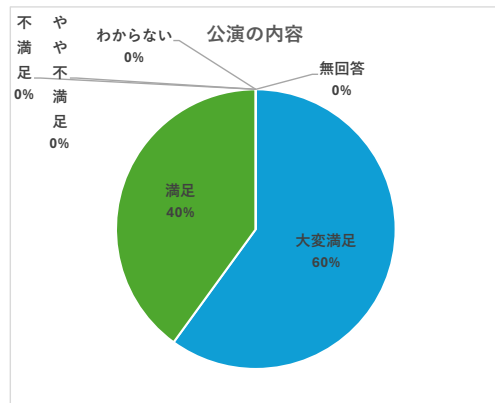
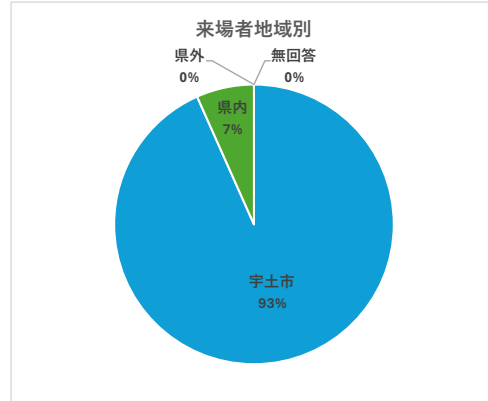
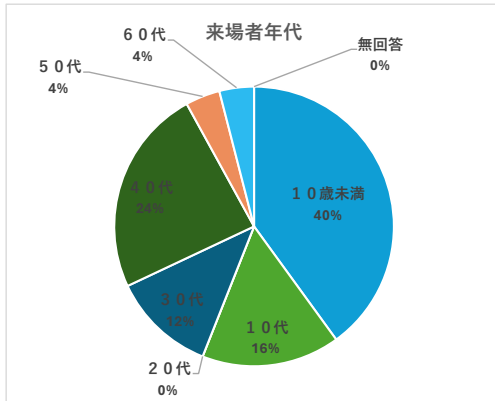
感想（一部抜粋）

大人も大変楽しめました。また参加したいと思いました。これを機会に勉強にも興味持って頂ければいいですね。

子ども達がとても楽しそうでした。説明がわかりやすく、親子で楽しめました。「発想が大事」という言葉が印象的でした。子供の自由な発想を大事にしたいと思います。

とても分かりやすい説明で、実験も楽しいものばかりで大満足です。家で出来るものは、今度子どもと一緒にしようと思います。

缶バッジづくり 令和5年8月26日（土）



感想（一部抜粋）

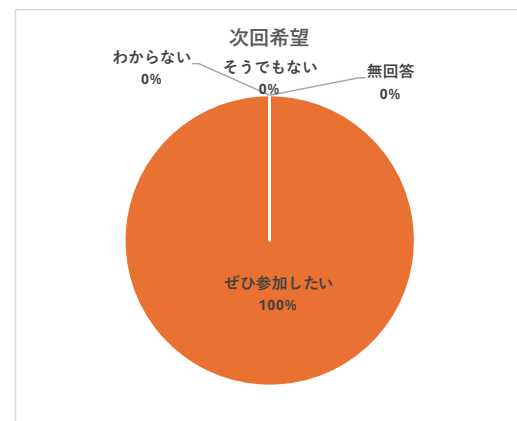
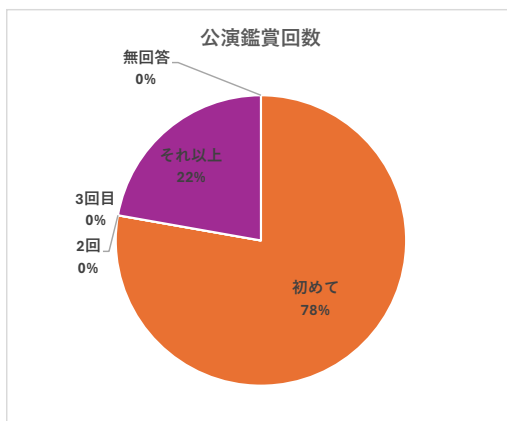
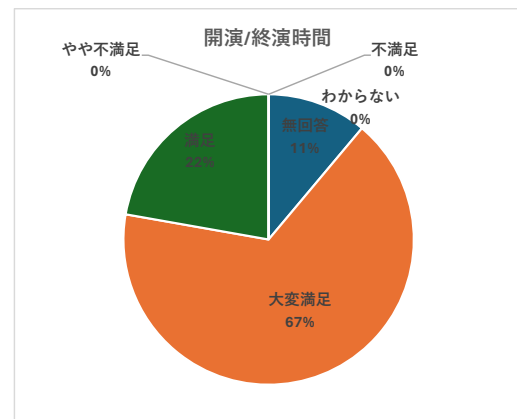
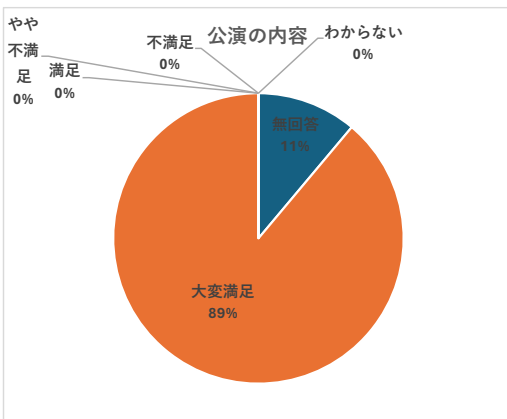
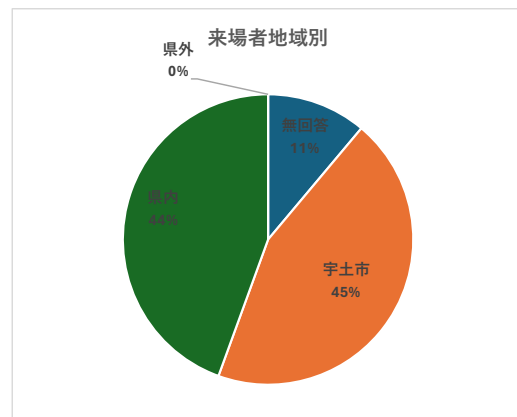
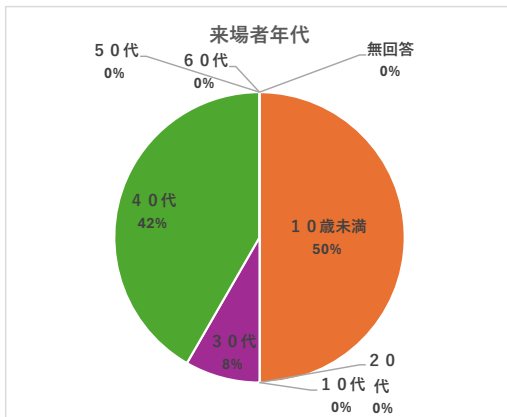
子どもが喜ぶシールでテンションをあげて、自由に絵を描く楽しみを教えていただいたから。小さい子から、高学年まで楽しめる内容だったと思います。

自分のオリジナルの缶バッジができて、おもしろかったし楽しかったです。自分の好きな絵が缶バッジになって嬉しかったです。また、自分の好きな絵で缶バッジをいっぱい作ったり、プレゼントにあげたりしたいです。

ていねいに説明していただきありがとうございました。また子どもの様子に合わせて対応していただき嬉しかったです。これからもよろしくお願いします。孫も楽しかったですとのことでした。

箏ワークショップ

令和5年8月26日（土）



感想（一部抜粋）

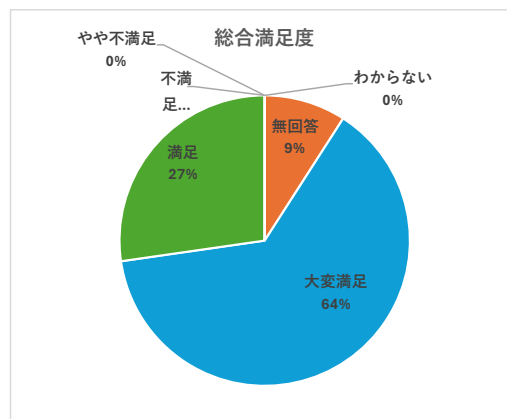
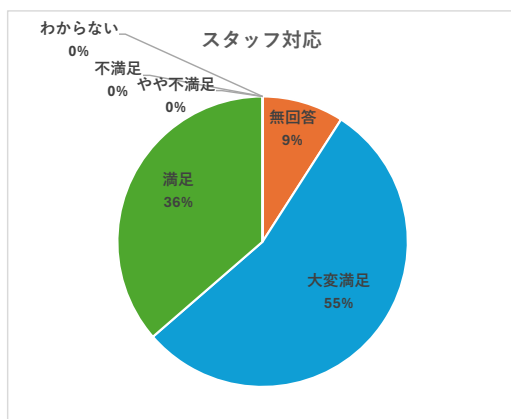
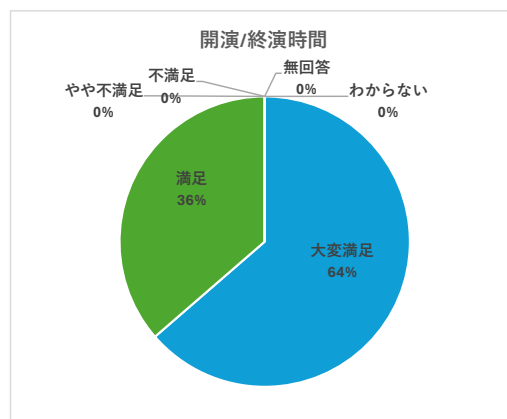
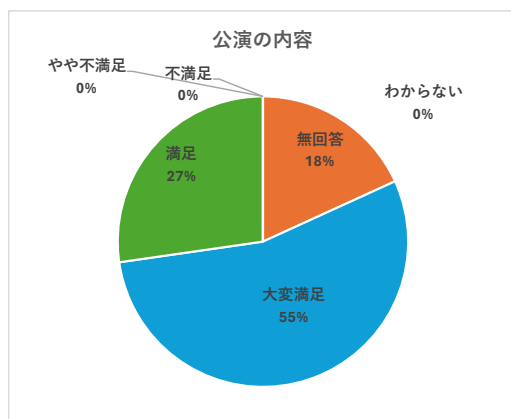
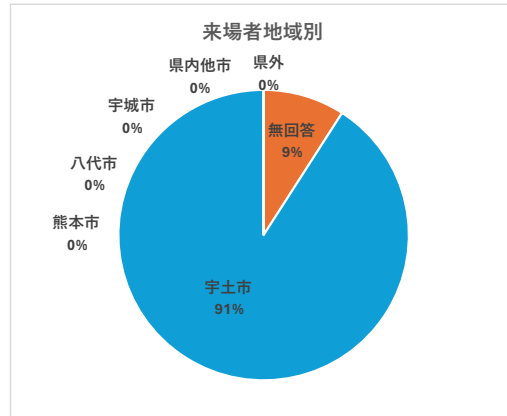
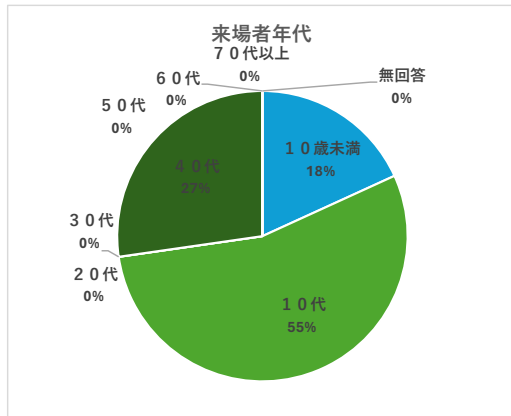
最後まで弾けたので楽しかったです

とても楽しく、箏に興味を抱いたようで、私も嬉しかったです。

わかりやすかったです。

うと映画祭「ONE PIECE FILM RED」

令和5年8月19日（土）



感想（一部抜粋）

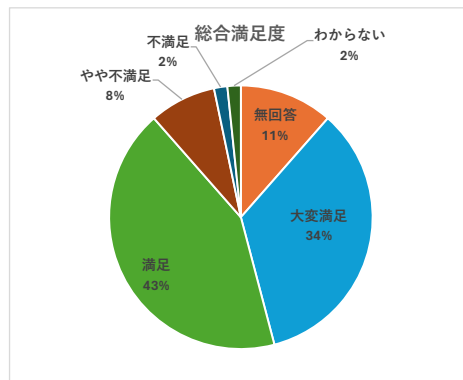
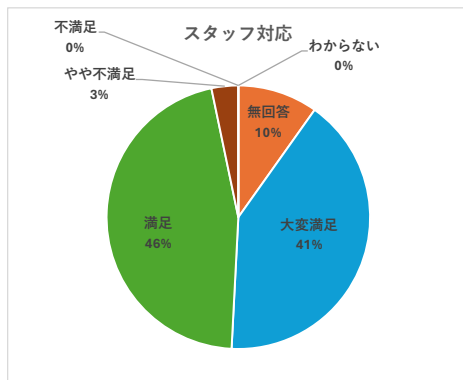
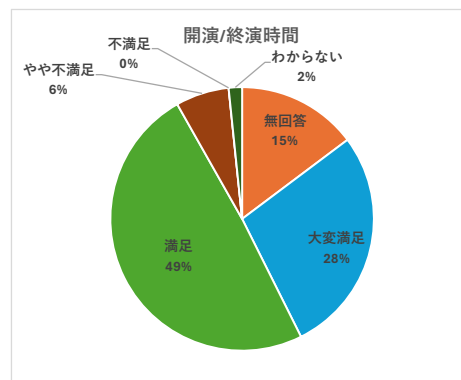
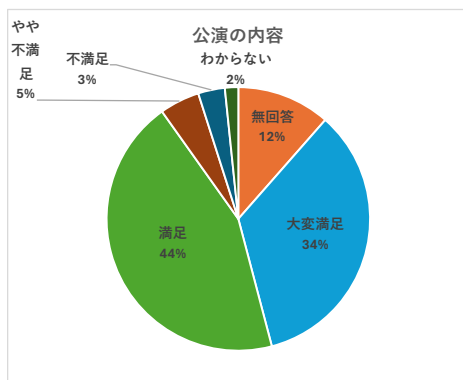
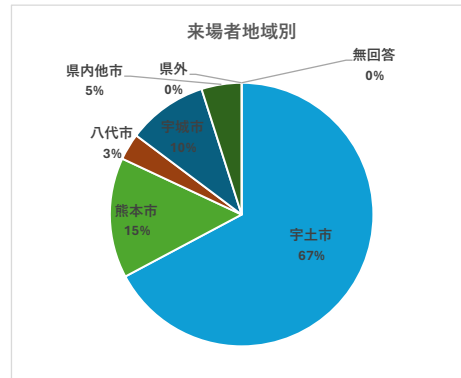
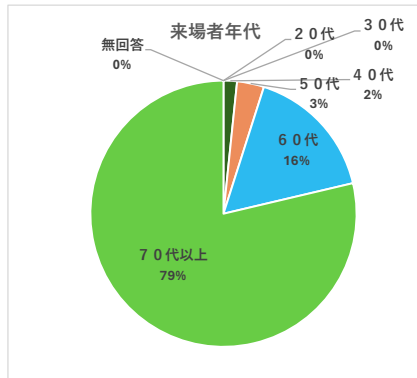
身近にこんな感動する作品を観れたから。

集中して観ることができました。

飲み物オッケーが良い。飲めるようになってほしい。

第6回 ステレオコンサート

令和5年6月11日（日）



感想（一部抜粋）

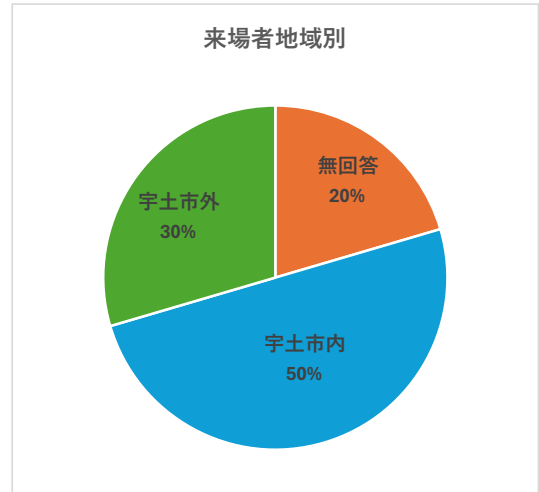
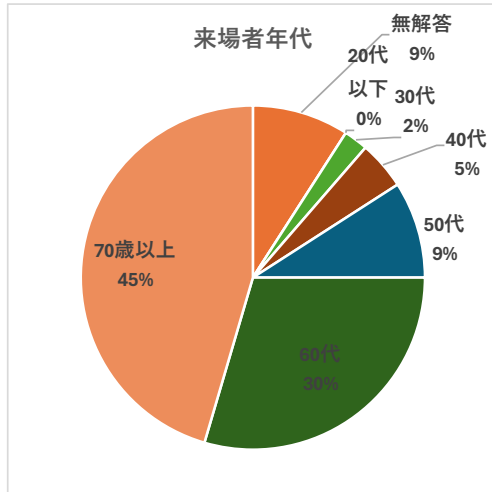
曲を聴きながら、青くさくギラギラした青春の日々を彷彿と思い出されました。“終活”ではなく“老活”に向かって生き活きと前向いて生き直そう、そんな感慨をおぼえました。素晴らしいイベントに感謝です。ありがとうございました。日頃は小さなラジカセで音楽を楽しんでおりますが、今日のステレオの音声を聴いて、生の歌声と演奏じゃないかと錯覚するぐらいの衝撃を受けました。

親しみのある曲が多く家で聴くのと違い、広い空間で音も大きく、ぜいたくな時間を過ごせました。音のシャワーで心まで洗われた様な気がします。説明が聞き取りにくい事があったのが残念。高音がクリアに感じた。音に曇りがないように思えた。

私達の若かりし時代の歌が聴けて懐かしかったし、いつまでたっても音楽の素晴らしさを感じました。久しぶりに、こんなに長時間音楽を聴く事がなかったので楽しかった。音響が素晴らしかった

日野妙果・森尚子 サロンコンサート

令和5年5月27日（日）



感想（一部抜粋）

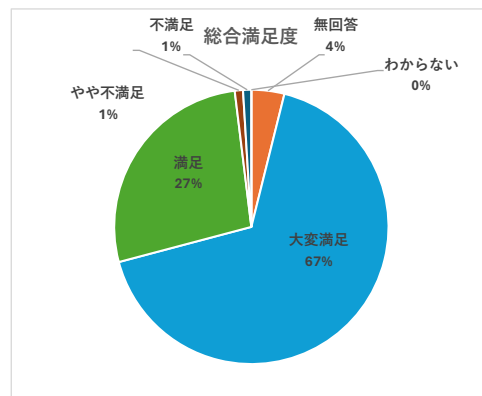
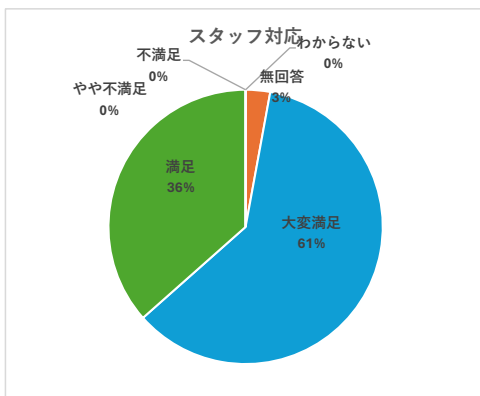
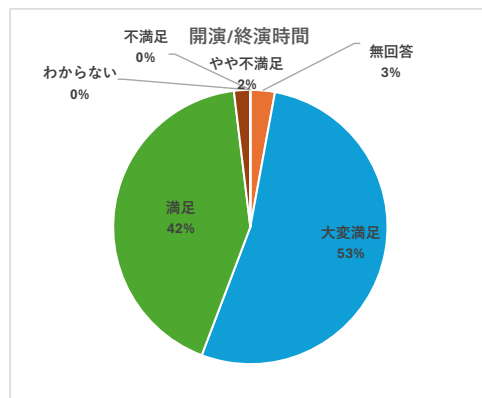
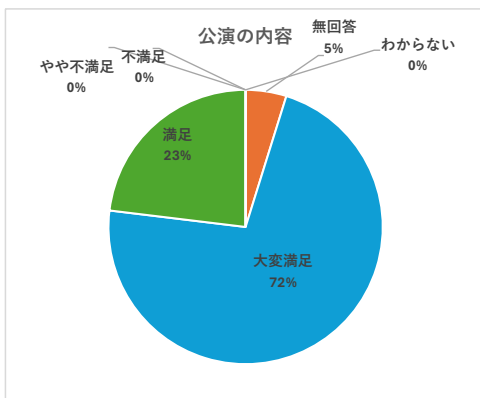
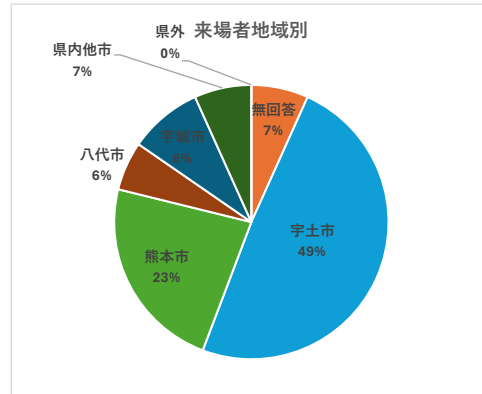
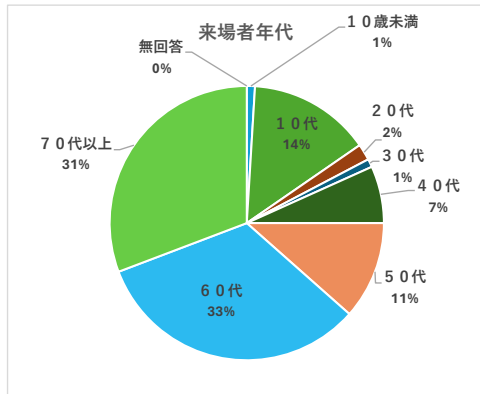
日本語の歌はやっぱり、オペラ調に歌われても懐かしさがありました。私の愛するお父さん、子守唄など、さすがオペラは素晴らしかったです。マリア・カラスよりよかったと思います。

メニューオーダーという形での進行がおもしろかったです。選曲と説明が楽しかったです。もはやネタですね。かんぴょう初めて聴きました。かんぴょうかんぴょうのフレーズが忘れられません。聴いたことのあるメロディが、オンブラマイフという歌の名前だと分かって良かったです。歌の内容もわかりました。歌曲の裏話など、おもしろおかしく聞かせていただきました。ごちそうさまでした。

歌・ピアノ・お話し、どれも素敵でもっともっと聴いていたいと思いました。素晴らしい演奏をありがとうございました。歌もピアノも、聴いている私たち一人一人に語りかけるように響いてきました。

The 4players Tokyo

令和5年4月19日（水）



感想（一部抜粋）

弦楽四重奏は初めて生で聴いたんですが、それぞれの音をじっくり聴くことができ、とても面白かったです。とても楽しい時間になりました。

藤岡さんのお話、解説とてもよかった。ヤナーチェクのクロイツェルのお話を聞いていてよかった。小中高生には必ず聞いてほしい。出会わなければ知らないままで過ぎてしまう。音楽を愛し楽しむ人生は、豊かで奥深い。

初めてこういうコンサート聴きにきたけど、すごくキレイで来てよかったと思いました。セカンド、ファーストヴァイオリンの鋭さやキレイな音色、チェロの安定した低音、ピオラの安心のある中音、どれもすごく良かったです。情景がどれも浮かびました。初めてがこの方たちの演奏で良かったです。最高の演奏をありがとうございました。